

令和8年度協議会活動・運営方針（案）

1. 協議会

- 第1回・・・令和8年5月26日（火）（オンライン）
 - ・前年度の協議会活動報告、当年度の協議会活動・運営方針（案）、他
- 第2回・・・令和9年1月（オンラインを予定）
 - ・当年度の協議会活動報告、次年度の協議会活動・運営方針（案）、他

2. セミナー

- 第2回協議会と同日に、外部講師等を招聘して開催する（オンラインを予定）。

3. 人材育成研修

東北各県において、県・市町村職員向けの研修等（対面又はオンライン）を各県ごとに1～2回程度実施する。令和8年度人材育成研修（案）（資料4-2）を踏まえ、詳細を各県と協議する。なお、災害廃棄物処理計画の策定・改定、アスベスト対策、水害による災害廃棄物発生量推計、水害ハザードマップ（浸水想定区域図）及び地理情報システム（GIS）の活用、災害廃棄物処理制度の見直しに伴う専門支援機能（機関）との役割分担等を希望する県の研修に盛り込む。

4. 関係団体連絡会

県の産業資源循環協会や建設業関係団体、解体工事業関係団体等の関係団体等を交えた連絡会を各県ごとに1回ずつ開催する（対面又はオンライン）。令和8年度関係団体連絡会（案）（資料4-3）を踏まえ、詳細を各県と協議する。なお、各自治体等における災害協定の締結状況と締結内容、災害廃棄物組成別の処理先及び処理能力、廃棄物処理業者の災害廃棄物の運搬能力等について把握する。

5. 大規模地震による広域処理を想定した図上演習

令和8年8月28日（金）（予備日：令和8年11月10日（火））、仙台市内を会場に、大規模地震により県境を越えた広域処理が必要な被害が発生したことを想定し、災害廃棄物対策東北ブロック行動計画に基づき、大規模災害発生時に想定される市町村への支援、情報の収集及び提供、国との連携、事務委託、広域処理先の確保、自治体間の調整、東北ブロック内外の支援・受援の検討など、市町村・県・国及び専門支援機関等の関係者の担うことが想定される業務についての図上演習を1回実施する（資料4-4）。

6. 大規模水害を想定した仮置場設置訓練

福島市内において、県・市町村職員及び地元関係団体と連携した仮置場の設置・運営管理に係る実地訓練を、秋頃に1回実施する（資料4-5）。

7. 災害廃棄物処理計画策定・改定支援

処理計画策定支援を1自治体、処理計画改定支援を8自治体を対象に実施する（資料4-6）。

令和8年度 協議会活動・運営スケジュール（案）

	協議会・セミナー (オンライン)	人材育成研修／関係 団体連絡会（県ごと に実施、対面又はオ ンライン）	大規模地震による広 域処理を想定した図 上演習（仙台市内で 実施）／大規模水害 を想定した仮置場設 置訓練（福島市内で 実施）	災害廃棄物処理計画 策定・改定支援
R8年 3月				
4月	構成員名簿・窓口連絡先等の更新			
5月	第1回協議会 (5月26日)	東北6県等と 個別に打合せ	開催縣市町村・民 間団体等と打合せ	参加縣市町村 への 災害廃棄物 処理計画策定 ・ 改定支援
6月		各県の意向に沿っ た参加者、方式、 時期、内容、場所 で 人材育成研修と 関係団体連絡会を 実施		
7月				
8月			図上演習 (8月28日仙台市内)	
9月				
10月			仮置場設置訓練 (縣市町村職員・民 間団体等が参加) (福島市内)	
11月				
12月				
R9年 1月	第2回協議会・セ ミナーを開催			
2月				
3月				